

〈講座紹介〉

カウンセリング関係講座

教育相談部

はじめに

近年、いじめや不登校などの問題は増加の傾向にあり、問題も多様化・複雑化しており、これらの解決は緊急の課題となっています。

このような現状にあつて、福島県教育委員会は、「学校適応サポートプラン」を策定し、事業の推進にあたっています。この事業内容の一つが、教育センターにおけるカウンセリング研修講座の充実です。

教育センターで開講しているカウンセリング関係の講座は次の通りです。

学校カウンセラー(初級)講座

(一) 講座の目的

教育相談に関する基礎理論と技術について研修を行い、その指導力を高めることを目的とします。

(二) 講座の対象

県立学校(高校・養護学校) 教員を対象とします。

(三) 講座の定員、期日

・定員 五〇名

・期日 八月三〇日～九月一日 (三日間)

(四) 講座の内容

○ 講義・演習

・発達期の心理 (桜ヶ丘病院 古川博之)

・相談面接演習Ⅰ

・自己への気づき 等

※小中学校教員は、地区別で実施される「学

校カウンセラー研修会」(県教育委員会主催)が、これにあたります。

学校カウンセラー(中級)講座

(一) 講座の目的

教育相談に関する理論と技術について研修を行い、その指導力を高めることを目的とします。

(二) 講座の対象

学校カウンセラー(初級)講座並びに「学校カウンセリング研修会」修了者を対象とします。

(三) 講座の定員、期日

・定員 五二名「小学校二二名、中学校一

五名、県立学校(高校・養護学校)

一五名」

・期日 七月三十一日～八月二日

一二月一三日～一二月一五日

(六日間・断続研修)

(四) 講座の内容

○ 講義・演習

・発達期の心理と問題行動

(福島大学教授 市橋秀夫)

・家族療法

(日本女子大学教授 国谷誠朗)

・ロールプレイング 等

学校カウンセラー(上級)講座

(一) 講座の目的